

令和6年度 鹿児島県「体験の風をおこそう」運動推進事業  
**スポーツクライミングの日**

- 1 趣 旨 スポーツクライミングを身近に感じてもらうとともに、困難に立ち向かうチャレンジ精神を養成する。
- 2 主 催 国立大隅青少年自然の家  
 (企画・運営：鹿児島県「体験の風をおこそう」運動推進事業実行委員会)
- 3 後 援 鹿児島県教育委員会
- 4 期 日 第1回：令和7年2月15日(土)  
 第2回：令和7年2月24日(月・祝)
- 5 参加対象 体験活動に興味のある子ども(小学生)
- 6 募集定員 各回30人程度
- 7 参加者 第1回：11人(申込人数：11人) 第2回：14人(申込人数：14人)
- 8 指導者 国立大隅青少年自然の家職員



9 日 程

全回共通	
9:30	受付
9:50	開講式
10:00	スポーツクライミングについて(説明)
10:30	体験開始
12:00	体験終了・アンケート記入・閉講式



10 事業運営上の配慮

- 導入時に画像を用いてスポーツクライミングの紹介や登り方のコツ、セーフティトーク等の説明を行い、クライミングについての理解を深められるようにした。
- 説明と同時にアイスブレイクを行い、参加者同士が交流しやすい環境を作った。

11 参加者(保護者)の感想

- ◇ 目標の高さまで行けず悔しかった。皆が応援してくれたり、アドバイスをくれたりしたことが嬉しかった。
- ◇ 「また参加したい！」と思えるくらい楽しかった。
- ◇ 子どもがスポーツクライミングに興味があり、失敗しても諦めない姿を見られて良かった。運動は得意ではなく、すぐ諦めるタイプと思っていたので意外な一面で伸ばしてあげたいと思った。
- ◇ 体験を通してすぐに周りの子と仲良くなれていてその姿を見るのも面白かった。

12 成果と課題(○成果 ●課題)

- 完登することで自信につながり、レベルアップを目指したいという向上心も見られた。
- 家族やグループでも、本施設でクライミング体験ができることを知ってもらうきっかけとなった。
- 職員の指導方法のスキルアップを図ることができた。
- 定期的に備品等の点検をし、年次的な購入を計画していく。

